

様式第2号 (SDGs達成に向けた取組シート) : 「具体的な取組」記載例

・「具体的な取組」の記載例を示していますので、様式2号作成の参考にしてください。
 ※あくまで参考ですので、各申請者の事業内容に応じて、内容を変更・具体化して記載ください。

| No | 分類 | 項目タイトル | 項目 | 「具体的な取組」記載例 (国、県、市町村の登録制度や認定制度があればその情報も御記載ください) |
|----|---------|----------------------------|--|---|
| 1 | 組織体制・法令 | 1-1 経営理念の共有 | ・経営理念及び経営目標を社内などで共有している。 | <p>※各分類において1つ以上記載してください。</p> <p>【1-1】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・経営理念や経営目標を社内研修や朝礼などで定期的に共有 ・経営理念や経営目標を書いた紙を従業員の目につくように事業所の目立つところに掲示 ・携帯手帳や社員証などに経営理念や経営目標を載せていつでも確認できるようにしている <p>【1-2】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・朝礼などで定期的に法令遵守の重要性を共有 ・コンプライアンス研修の定期的な実施 ・コンプライアンスに関わる社内規定や就業規則などを事業所に掲示 ・取引を開始する際の反社審査の実施 ・個人情報保護に関する定期的な勉強会開催による理解促進 ・情報漏えいや紛失などの事故防止のためのチェックリストを作成し、定期的な確認を実施 ・個人情報データのパスワード管理 ・従業員の個人情報を含む情報の適切な管理 ・取り扱う個人情報を最小限に限定 <p>【1-3】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業継続計画 (BCP) の作成と社員への共有 ・事業継続計画 (BCP) に基づいた定期的な防災訓練の実施 ・災害時に従業員の安否確認ができる体制の整備と事業継続計画 (BCP) への記載 ・中小企業庁の事業継続力強化計画の認定を受けている <p>【1-4】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・飲酒運転防止マニュアルの配布 ・飲酒運転撲滅のポスター、ステッカー等の啓発文書を目立つ場所に掲示 ・車両運転者のアルコールチェックの徹底 ・歓迎会や忘年会など飲酒を伴う懇親会での公共交通機関の利用や運転代行の利用の徹底 ・飲酒運転撲滅推進計画の策定 ・飲酒運転撲滅のための管理体制の整備 ・社内、事務所内での飲酒禁止 ・「飲酒運転防止」社内研修の実施 ・従業員、従業員の家族に対する啓発 <p>【1-5】</p> <p><共通></p> <ul style="list-style-type: none"> ・外部研修や人事交流など、後継者候補に機会を提供する仕組みづくり ・必要な資格及びキャリアアップのための資格取得支援 ・ノウハウや技術などの継承方法を明文化 ・先輩や前任者からの十分な引継ぎ機会の確保 ・事業承継のサポート機関に相談をし、後継者探しを実施 <p><建設・製造></p> <ul style="list-style-type: none"> ・細分化した作業工程に特化した育成システムによる技能の継承 ・建設業許可の承継に関する要件の確認を済ませている <p><小売・サービス></p> <ul style="list-style-type: none"> ・人脈形成などのマニュアル化できない事業承継のためのスキル共有と継承のための仕組みづくり |
| | | 1-2 法令遵守・個人情報保護 | ・反社会的勢力の排除、不正競争行為の防止など、法令遵守に取り組んでいる。 ・個人情報を適切に管理している。 | |
| | | 1-3 事業継続計画 (BCP) | ・過去の地震や水害などの災害を教訓として、事業を継続するため、重要業務を目標復旧時間までに回復させるよう事業継続計画 (BCP) を策定している。 | |
| | | 1-4 飲酒運転の撲滅 | ・従業員が業務上、車両を運行する際はアルコールチェックを行うなど、飲酒運転防止策をとっている。 | |
| | | 1-5 事業の承継 | ・後継者の育成など、事業承継に関する検討・対策を行っている。 | |
| 2 | 地域 | 2-1 UJターン推進と若者の県内への定着 | ・県外在住の求職者への説明会を開催する、インターンシップを行う、WEBなどを活用した若者向けの情報発信や説明会を開催するなど、UJターンの推進や若者の県内への定着に積極的に取り組んでいる。 | <p>※各分類において1つ以上記載してください。</p> <p>【2-1】</p> <p><共通></p> <ul style="list-style-type: none"> ・インターンシップの積極的な受け入れ ・UJターンを対象とした求人の実施 ・OBと現役学生との意見交流会などの実施 ・WEBやSNSなどを活用し、若者に対し、事業内容や採用に関する情報をわかりやすく発信 ・県内就職を促すための高校と連携した出前授業の実施 <p><建設・製造></p> <ul style="list-style-type: none"> ・地元の高校生を対象とした現場見学会を実施 <p><小売・サービス></p> <ul style="list-style-type: none"> ・若者の商品・サービス共同開発を通じた交流機会の創出 <医療・福祉・教育> ・若者の県内就職を増やすための実習生の積極的な受け入れ <p>【2-2】</p> <p><共通></p> <ul style="list-style-type: none"> ・従業員の地域水防団や消防団活動への参加を奨励 ・事業所等へのAED (自動体外式除細動器) 設置 ・従業員の救命講習受講を奨励 ・自社の防災訓練を周辺住民に公開 ・居住する地域の活動への従業員の参加を奨励 ・事業所周辺の清掃活動や、河川の清掃・除草などの地域活動への積極的な参加 ・地域の伝統的な催し・祭りへの従業員の積極的な参加や伝統芸・技術の継承への支援 ・地域における見守り活動 ・ハトロールステッカーを貼った社用車や「防犯」の文字入りTシャツなどの「ながら防犯」グッズを付けた日常活動 ・取引先、関係者への犯罪情報に係る注意喚起や情報提供 <p><建設・製造></p> <ul style="list-style-type: none"> ・災害時の応急対策や復旧支援業務の実施 ・災害時に必要となる車両や重機による支援活動 ・地域住民を対象に「土のう作り」などを通して災害に備える防災イベントを実施 ・歴史的建造物の保存・復元 ・自社の事業と関わりが深い道路や公園の清掃活動の実施 ・早期復旧に向け、積極的に災害復旧工事に取り組んでいる <p><小売・サービス></p> <ul style="list-style-type: none"> ・災害時の食料・水・衣類などの提供 ・従業員と顧客が一緒に取り組める社会貢献につながるイベントの企画・実施 ・顧客向けの伝統文化体験を含んだツアーの企画・実施 ・高齢者買い物支援サービスの提供 <p><医療・福祉・教育></p> <ul style="list-style-type: none"> ・避難所の開設運営の技能を持つ社員の育成 ・自然災害や事故発生時の対応や対策を定めた危機管理マニュアルを作成し、地域との情報交換を実施 ・地域での子どもや高齢者の見守り活動に役立つ知識を地域住民に伝える活動の実施 <p>【2-3】</p> <p><共通></p> <ul style="list-style-type: none"> ・世界遺産周辺の海岸や道路のごみ拾いを実施 ・「明治日本の産業革命遺産」を守る活動を実施 ・博多祇園山笠や戸畑祇園山笠などを守り伝えるための積極的な参加 ・広報紙や社内誌により世界遺産の価値を周知 ・商品やサービスの売上・収益の一部を世界遺産等の保護・保全を目的に活動する団体へ寄付 ・人道支援を目的に活動する団体へ寄付 ・国際協力機構 (JICA) の民間連携事業などを通じた技術協力の実施 <p><建設・製造></p> <ul style="list-style-type: none"> ・世界遺産や史跡等の保全や修復業務を請け負っている ・国際協力として、社独自の環境保護技術を提供 <p><小売・サービス></p> <ul style="list-style-type: none"> ・店頭で人道支援を目的に活動する団体への寄付金箱の設置 <p><医療・福祉・教育></p> <ul style="list-style-type: none"> ・世界遺産の保護・保全活動を教育プログラムとして実施 ・介護職種における外国人技能実習生の受け入れ <p>【2-4】</p> <p><共通></p> <ul style="list-style-type: none"> ・セミナー講師派遣によるSDGsの普及啓発や教育機会の提供 ・社内でのSDGsセミナーの開催 ・SDGs推進窓口を設置し、普及啓発の機会創出 <p><建設・製造></p> <ul style="list-style-type: none"> ・県産材の植樹⇒切り出し⇒加工・製品化までのSDGsの目標達成につながる自社の取組を広報や現場見学・体験会などで社内外に発信 <p><小売・サービス></p> <ul style="list-style-type: none"> ・SDGsにつながる商品・サービスの開発についてのアイデアコンテストの実施 <p><医療・福祉・教育></p> <ul style="list-style-type: none"> ・SDGsの取組について授業を実施 ・SDGs標語のコンテストを実施 |
| | | 2-2 地域防災への貢献・共助社会づくり | ・水防団や消防団の活動に参加する、救命講習などの講座を受講する、防災士などの必要な技能を持つ社員を育成するなど、地域防災の担い手としての認識を持ち、活動している。 ・寄付、ボランティア、地域の福祉活動・防犯活動・伝統や文化の継承など、社会貢献活動に積極的に取り組んでいる。 | |
| | | 2-3 世界遺産等の保護・保全や国際協力・貢献 | ・人類共通の財産である世界遺産 (文化遺産・自然遺産)・無形文化遺産・世界の記憶 (世界記憶遺産) などの保護・保全に協力している。 ・『世界遺産「神宿る島」宗像・沖ノ島と関連遺産群を守り伝える活動団体認定制度』に登録している。 ・国際機関や団体に対し、技術提供や寄付などの国際協力・貢献に取り組んでいる。 ・「国連ハビタット福岡本部協力委員会」に加入し、財政的に支援している。 | |
| | | 2-4 SDGsの普及啓発 | ・持続可能な社会の実現に向け、SDGsの普及啓発や教育機会の提供に取り組んでいる。 | |

| | | | | |
|---|----------|---|--|---|
| 3 | 人権・平等・労働 | 3-1 ダイバーシティ経営とジェンダー平等 | ・女性、外国人、高齢者、障がいのある人、性的少数者など、多様な人材が能力を発揮できる職場環境を整えている。 | <p>※各分類において1つ以上記載してください。</p> <p>【3-1】</p> <ul style="list-style-type: none"> 昇進・昇格などに関する公正な社内基準の設定と明確化 具体的な数値目標のもと、障がいのある人や外国人の雇用推進を實踐 誰もが安心して発言・行動できる職場環境づくりのための管理職教育の實施 再雇用制度の導入 女性従業員の活躍状況をホームページやSNSなどで発信 <p>【3-2】</p> <ul style="list-style-type: none"> あらゆる雇用条件・職場環境で差別しない体制の整備 差別や各種ハラスメントの禁止を就業規則に明記 差別やハラスメントに関する定期的な研修実施・相談窓口の設置 人権に関する研修の實施 人権問題に関する教材の配布 人権尊重を企業方針や行動規範に明記 <p>【3-3】</p> <ul style="list-style-type: none"> 従業員向けの労働安全衛生講習会の定期的な実施 産業医と連携した職場環境の定期的な点検・改善 従業員への安全保護具の配布 「安全衛生優良企業公表制度(厚生労働省)」の認定取得 作業開始前の危険予知(KY)チェックの實施 残業時間の管理徹底・平準化への取り組み 定時退社の日々の声掛け ワークシェアによる労働時間の短縮などの働き方改革への取り組み 業務効率化へ向けた提案や検討が出来る社内での仕組みづくり 有給休暇取得率の目標値の設定と、休暇を取得しやすい人員体制の整備 費用補助による健康診断受診促進 健康診断受診促進のための休暇制度の整備や、パンフレットや産業医による健康診断の重要性の周知 従業員及び家族の健康維持向上の呼び掛け、スポーツの推奨 「健康経営優良法人(経済産業省)」の認定取得 メンタルヘルス対策の相談窓口の設置 特定検診やがん検診の受診の促進 従業員への朝食を毎日食べることの呼びかけや、健康を考慮した食堂メニューの充実などの食生活の改善 スニーカー通勤の推奨やオフィスでの階段の利用促進などの運動習慣の定着 禁煙の促進、受動喫煙の防止 <p>【3-4】</p> <ul style="list-style-type: none"> 外部研修の受講機会の提供、資格取得のための費用補助 社内研修会の定期的な実施 良好な職場環境醸成、能力開発など、適切なマネジメント実施のための管理職育成教育の推進 <p>【3-5】</p> <p><共通></p> <ul style="list-style-type: none"> 時差出勤、在宅勤務導入などの新しい働き方の整備 担当業務に応じたテレワーク、サテライトオフィスなどの柔軟な勤務体系の設定 障がいの多様性に関する勉強会や研修の實施による理解促進 障がいのある人の法定雇用率2.3%を超えた雇用への積極的な取り組み 障がい特性に応じた業務プロセスの工夫など、障がいのある人が働きやすい環境整備 女性活躍推進法に基づく、「えるぼし認定(厚生労働省)」の取得 女性の管理職比率の目標の設定 様々なキャリアや家庭環境を持った従業員のロールモデルを社内外に周知 <p><建設・製造></p> <ul style="list-style-type: none"> 製造工場でのフレックスタイム制の導入 建設作業現場への更衣室・男女別トイレの設置 女性の建設業界への入職につながるような様々な媒体での広報活動 <p><小売・サービス></p> <ul style="list-style-type: none"> WEBを活用した商品販売や、通信・ロボット技術などを活用した遠隔からの接客など、対面以外での多様な商品・サービス提供方法の検討 |
| | | 3-2 差別等の禁止・人権教育の推進 | ・採用や人事評価、職場において性別、年齢、障がい、国籍、出自などによる差別をしていない。また、あらゆるハラスメント行為の防止に取り組んでいる。 ・人権問題に関する学習機会を提供するなど、人権尊重の精神の育成に取り組んでいる。 | |
| | | 3-3 労働安全衛生・長時間労働の抑制・健康づくり | ・業務中の事故などを防ぐため、労働安全衛生に関する講習を実施するなど、安全で衛生的な労働環境づくりに取り組んでいる。 ・36協定で締結した限度時間を遵守するなど、適切な労働時間管理を行うとともに、ノー残業デーの實施や年次有給休暇取得促進など働き方の見直しに取り組んでいる。 ・従業員の心身の健康の保持・増進に取り組んでいる。 | |
| | | 3-4 人材の育成 | ・全ての従業員などにスキルアップのための研修や教育の機会を提供している。 | |
| | | 3-5 多様な働き方の推進・障がいの特性に応じた就労の推進・女性の活躍の推進 | ・テレワークの實施やサテライトオフィスを設置するなど、多様な働き方を導入している。 ・障がいのある人が個性や能力を発揮して働ける環境を整え、積極的に雇用している。 ・女性の管理職登用や、積極的な採用を行っている。 | |
| | | 3-6 仕事と子育て・介護の両立 | ・結婚・出産後も働きやすい職場環境づくりや、従業員が仕事と子育てを両立できるような取組を行っている。 ・従業員が仕事と介護を両立できるような取組を行っている。 | <p>【3-6】</p> <ul style="list-style-type: none"> 子育てサポート企業として、「くるみん認定(厚生労働省)」を取得 育児・介護休業法に基づき、「子の看護休暇」を導入 未就学児を養育中の従業員に対する短時間勤務制度の導入 産休・育児休業制度の導入と性別によらない育児休業の積極的な利用推奨 休業中の社員の職場復帰に向けた研修の實施 育児休業中の代替要員の確保 3歳児まで取得可能とする育児休業制度の整備 事業所内託児室の設置 病児保育利用時の育児サービス補助給付金制度の導入 介護中の従業員に対する短時間勤務制度の導入 介護休業・介護休暇制度の導入 アンケートや面談による従業員の介護の実態や支援ニーズの把握 介護について相談しやすい職場風土づくり 介護休業・介護休暇が取得しやすい環境の整備 介護期間中の柔軟な働き方への配慮 介護のために一旦退職した社員を再雇用する制度の導入 介護サービス費用の助成制度の利用促進 <p>【3-7】</p> <p><共通></p> <ul style="list-style-type: none"> 地域の学生の職場体験やインターンシップの積極的な受け入れ 地域の学校と連携し、出前授業を實施 職業体験プログラムへ参画し、子どもたちのキャリア教育へ協力 <p><建設・製造></p> <ul style="list-style-type: none"> 工場見学、技術見学の實施 <p><小売・サービス></p> <ul style="list-style-type: none"> 高校生との商品・サービスの共同開発の實施 <p><医療・福祉・教育></p> <ul style="list-style-type: none"> 地域の教育機関や研究機関への人材派遣 |
| | | 3-7 キャリア教育の推進 | ・職場体験への協力など、地域の子どもや学生などのキャリア教育に協力している。 | |

| | | | | |
|---|-------|------------------------------|--|--|
| 4 | 産業・技術 | 4-1 商品・サービスの安全性の確保 | ・商品・サービス使用時に想定されるリスクと対策の整理や、商品を安全に使用するための取扱説明書の作成など、商品・サービスの安全性を担保する体制を整備している。 | <p>※各分類において1つ以上記載してください。</p> <p>【4-1】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・想定されるリスクの洗い出しと対策の実施 ・製品の安全確保を踏まえた取扱説明書の作成 ・提供サービスの質確保を目的とした、相談センターの設置 ・アンケートの活用による意見収集と関係機関への共有 ・作業開始前の危険予知(KY)チェックの実施 ・サービス向上に向けた、引き渡し時の依頼主への説明や説明書のお渡しのお徹底 <p>【4-2】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・疑似体験の研修による環境の改善の実施 ・ピクトグラム、ユニバーサルデザインフォントなどを利用した店内表示 ・ユニバーサルデザインの勉強会への参加、資格取得の実施 ・利用者へのアンケート結果を基にした誰もが使いやすい商品・サービスへの改善 ・買い物難民対策としての移動販売や電話注文による宅配サービスなど、地域特性に応じた商品・サービスの提供 ・シロアリ対策を施した建材の利用や災害に強い建物づくり ・少子高齢化社会における建設業人材不足に向けたDXの推進 <p>【4-3】</p> <p><共通></p> <ul style="list-style-type: none"> ・商品・サービスに対する利用者アンケートの実施と品質向上に向けての改善 ・従業員に対する研修やセミナーの実施、開発スキルの向上 ・新たな技術や商品の開発に社員が積極的に取り組める機会の設定 <p><建設・製造></p> <ul style="list-style-type: none"> ・耐用年数を長期化した製品の開発 ・カーボンサイクルに配慮した素材、工法の開発に取り組んでいる <p><小売・サービス></p> <ul style="list-style-type: none"> ・AIを利用した需要予測による自動発注システムの開発 <p><医療・福祉・教育></p> <ul style="list-style-type: none"> ・通院・通学が困難な利用者へのサービス向上のためのオンライン診療やオンライン授業の導入 |
| | | 4-2 ユニバーサルデザインの導入と社会課題の解決 | ・ユニバーサルデザインの考え方に基づく商品・サービスや、社会課題の解決につながる商品・サービスの提供に取り組んでいる。 | <p>【4-4】</p> <p><共通></p> <ul style="list-style-type: none"> ・生産者と連携して、県産の原材料を積極的に利用 ・地域の特産物を生かした持続的な商品開発の推進 ・土地ならではの特色に付加価値をつけたサービスの開発 <p><建設・製造></p> <ul style="list-style-type: none"> ・県内事業者からの積極的な材料調達 ・地域で調達した木材を使用した製品製造 <p><小売・サービス></p> <ul style="list-style-type: none"> ・地産地消にこだわり、産地について消費者に明確に提示 ・地産食材を生かした商品・メニューの開発 ・地域の魅力を取り入れた着地型観光ツアーの開発 <p><医療・福祉・教育></p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域コミュニティの活用による地域社会との積極的なつながりの促進 |
| | | 4-3 新たな技術・商品の開発 | ・品質向上や新たな技術・商品・サービスの開発に取り組んでいる。 | <p>【4-5】</p> <p><共通></p> <ul style="list-style-type: none"> ・DX推進チームを組成し、ICTを活用したマネジメントとマーケティングの実現に向けた業務改革への取組を実施 ・手続きやカタログ等の電子化 ・IT投資による社員のテレワーク推進 ・情報一元化や、省人化工法、IoT、ロボット技術の展開などによる生産性向上 <p><建設・製造></p> <ul style="list-style-type: none"> ・熟練の技術者のスキルやノウハウをデータに変換した「見える化」の推進 ・紙の帳票に記録されている情報のデータ化と活用 <p><小売・サービス></p> <ul style="list-style-type: none"> ・オンライン商談の導入によるビジネスマッチング機会の拡大 ・AIによる商品やサービスの案内 <p><医療・福祉・教育></p> <ul style="list-style-type: none"> ・治療情報の電子化および電子カルテ利用 ・オンライン診療・治療の実施 ・オンライン授業によるペーパーレスの実現、通学にかかる負担の軽減 |
| | | 4-4 地域資源・特性の活用 | ・地域(県産)の原材料や資源の積極的な活用や、地域の特性を生かした商品・サービスの開発に取り組んでいる。 | <p>【4-6】</p> <p><共通></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ホームページや店舗などでの多言語表記対応 ・社内の規則やマニュアルの多言語化による外国人従業員が働きやすい環境整備 <p><建設・製造></p> <ul style="list-style-type: none"> ・多言語対応ピクトグラムの積極的な表記 ・工場内の注意表記を英語とマークにて分かり易く表記 <p><小売・サービス></p> <ul style="list-style-type: none"> ・看板やロゴの多言語表記 ・商品説明のイラスト使用、多言語表記 ・社内での語学研修の実施 <p><医療・福祉・教育></p> <ul style="list-style-type: none"> ・医療受付システムの多言語対応化 |
| | | 4-5 DXの推進 | ・デジタル化による生産性の向上などに取り組んでいる。 | |
| | | 4-6 多言語対応 | ・ホームページや店舗などで多言語表記(英語表記のみ含む)に対応している。 | |

| | | |
|---------------------------------|---|---|
| 5-1 廃棄物の削減・リサイクルの推進、廃棄物の適正処理 | ・事業活動から生じる廃棄物の削減やリサイクルの推進、または「県産リサイクル応援事業所」の登録を行っている。かつ、廃棄物の適正処理を徹底している。 | <p>※各分類において1つ以上記載してください。</p> <p>【5-1】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・県産リサイクル製品の積極的な使用・販売 ・ペーパーレス化の促進や、再生用紙の利用推進 ・工場における資源利用の削減や再利用推進 ・ごみの適正な分別・処理の実施 ・産業廃棄物管理票(マニフェスト)を作成し、適切に運用している <p>【5-2】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・LED照明の導入によるオフィスの節電や、工場・店舗・事務所の断熱による省エネへの取り組み ・従業員の公共交通機関利用の推奨や、社用車への電動車の導入 ・クールビズ・ウォームビズの推進 ・エコドライブの推進 ・社用車のエコカーへの買い替え ・従業員のエコファミリーへの参加推奨 ・電気使用量の削減目標数値を設定し、取り組んでいる <p>【5-3】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・感染症対策の実施と感染防止宣言ステッカーの掲示、感染防止認証マークの取得 ・感染症発生時の対応方法をマニュアル化し、従業員へ周知・教育 ・ウェブ会議の推進や会議室の換気などの対策の実施 ・感染症対策の社内規程の策定 ・感染症防止のため、自治体が定めたガイドラインの遵守 ・動物のワクチン接種の推奨 ・人獣共通感染症に関する周知 <p>【5-4】</p> <p><共通></p> <ul style="list-style-type: none"> ・使い捨てプラスチックの使用削減や環境に配慮した素材の使用 ・従業員のマイバック・マイボトル利用促進 ・会議でのペットボトルの使用削減 ・プラスチックごみ削減に対する啓発 ・プラスチックごみの分別・適正処理 ・宴会時における食べ残しを減らす30・10運動の実施 ・「残しま宣言応援店(北九州市)」に登録し、ポスター掲示による食べ切り促進に向けた啓発活動を実施 ・規格外や未利用の農林水産物の有効活用 ・フードドライブ活動の推進 <p><建設・製造></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ヘルメットのリサイクル ・プラスチック材料及製品の種類の分別、再利用、適正処理 ・生分解性プラスチックの開発・研究やプラスチック代替品の製造 ・再生プラスチックを使用した製品の製造 ・販売状況の定期的な確認、販売不振商品の販売中止による過剰生産の抑止 <p><小売・サービス></p> <ul style="list-style-type: none"> ・非再生プラスチック使用量の削減 ・ラベルレスの推進や、プラスチック製パッケージの代替素材への変更 ・テイクアウト用・宅配用カトラリーのバイオマスプラスチックや木製への変更 ・外食産業における小盛メニューの導入や持ち帰りへの対応 ・ばら売り、量り売り、少量パックなど、商品の廃棄量を減らす工夫の実施 ・閉店間際の割引販売の実施 ・顧客への食べ残し削減の呼びかけ |
| 5-2 脱炭素化の推進 | ・節電や省エネ効果の高い機器の利用などの省エネ活動や、公共交通の積極的な利用、社用車への電動車の導入など、脱炭素化に取り組んでいる。 | <p>【5-5】</p> <p><共通></p> <ul style="list-style-type: none"> ・生産者と連携して県産の農林水産物を積極的に利用し、地産地消を推進 <p><建設・製造></p> <ul style="list-style-type: none"> ・木材加工業、建設業などで、地域の木材を利用 <p><小売・サービス></p> <ul style="list-style-type: none"> ・マルチメディアを活用した地産地消商品の利用の周知 ・県産の農林水産物を使ったメニューの開発・提供 <p><医療・福祉・教育></p> <ul style="list-style-type: none"> ・施設での食事を地元の農家から仕入れた食材で調理 ・授業の一環として、農産物生産と、生産した食材を使った調理・加工の実習 <p>【5-6】</p> <p><共通></p> <ul style="list-style-type: none"> ・緑地や水辺の整備など、生物の生息・生育地の創出活動の実施 ・植林や間伐作業などの地域の森を健全な状態に保つ活動への参加 ・支援・建物やオフィスの屋上や壁面の緑化・植栽 ・地域の緑化活動への参加 <p><建設・製造></p> <ul style="list-style-type: none"> ・生物多様性に配慮した工事の実施 ・造園技術によるグリーンインフラ整備 <p><小売・サービス></p> <ul style="list-style-type: none"> ・植林体験ツアーの実施 ・事業所・店舗などで緑のカーテン設置推進 <p><医療・福祉・教育></p> <ul style="list-style-type: none"> ・施設内へのビオトープの整備 ・実際に森林に足を運び、森林の様々な機能を肌で感じ体験する「体験学習」を実施 ・校庭の芝生化 <p>【5-7】</p> <p><共通></p> <ul style="list-style-type: none"> ・会社としてグリーン調達の方針を策定 ・リサイクルできる材料や有害物質フリーの材料を原材料に選定 ・汚れた水や空気をきれいにする材料の選定・調達 ・少量で高い性能を発揮できる高効率・省資源な材料の選定 ・グリーン購入ネットワークに加入 ・再生用紙利用の推進 ・環境負荷の少ない技術の開発 <p><建設・製造></p> <ul style="list-style-type: none"> ・サステナブルな樹種センダンを使った木工品の製造 ・商品の過剰包装、廃棄ロスの削減 ・エネルギー消費の少ない製品の製造・販売 ・注文生産による廃棄物削減 <p><小売・サービス></p> <ul style="list-style-type: none"> ・生産者が見える商品の利用促進 ・簡易包装の推奨や個別包装の廃止 ・紙のストロー利用 ・割り箸ではなく、何度も繰り返し使用できる樹脂製のエコ箸を設置 ・マイバッグ・エコバッグ利用の推進 |
| 5-3 感染症対策の推進 | ・新型コロナウイルスをはじめとした感染症対策など、衛生対策を徹底している。 | <p><医療・福祉・教育></p> <ul style="list-style-type: none"> ・教育現場でのリサイクル活動を通じたごみ減量への意識啓発 ・施設で使用する食品容器を環境に配慮した素材の容器に変更 ・食事を楽しんでもらえるような食育体験型イベントの開催 ・おいしい食事を提供できるよう定期的な実技講習の実施 ・食品ロスの削減を目的として、食育プログラムを積極的に実施 |
| 5-4 プラスチックごみ・食品ロスの削減 | ・プラスチックごみの削減に取り組んでいる。 ・製造・流通、外食・販売過程において発生する食品ロスの削減に取り組んでいる。 | <p><建設・製造></p> <ul style="list-style-type: none"> ・施設での食事を地元の農家から仕入れた食材で調理 |
| 5-5 農林水産物の地産地消の推進 | ・県産の農林水産物を使用し、地産地消に取り組んでいる。 | <p>【5-8】</p> <p><共通></p> <ul style="list-style-type: none"> ・太陽光パネルや蓄電池の設置 ・再生可能エネルギー由来の電力の調達(グリーン電力証書の活用など) ・コージェネレーションの導入 ・EV充電スタンド、水素ステーションの整備 ・給湯・暖房の熱源として木質バイオマスボイラーを導入 <p><建設・製造></p> <ul style="list-style-type: none"> ・バイオマス燃料の開発・製造 <p><小売・サービス></p> <ul style="list-style-type: none"> ・再生可能電力メニューの販売 ・コンポストの設置・回収 |
| 5-6 生物多様性・緑化の推進 | ・健全な森林環境や河川環境を維持するための活動など、生物多様性の保全に取り組んだり、地域が実施する環境保全活動への協力・支援を行っている。 ・壁面緑化や植栽など、社屋や地域の緑化に取り組んでいる。 | <p><医療・福祉・教育></p> <ul style="list-style-type: none"> ・校庭の芝生化 |
| 5-7 環境に配慮した調達・商品・サービス開発 | ・環境負荷に配慮した原材料の調達や、環境に配慮した商品・サービスの開発に取り組んでいる。 | <p><医療・福祉・教育></p> <ul style="list-style-type: none"> ・環境に配慮した素材で作られた教育素材の利用 |
| 5-8 再生可能エネルギーの利用 | ・太陽光パネルの設置や再生可能エネルギー由来の電力の調達など、再生可能エネルギーの利用に取り組んでいる。 | <p><建設・製造></p> <ul style="list-style-type: none"> ・バイオマス燃料の開発・製造 <p><小売・サービス></p> <ul style="list-style-type: none"> ・再生可能電力メニューの販売 ・コンポストの設置・回収 |